



K.W.S
By KIKUTANIMUSIC

C→Porter 200BT

USER MANUAL

取扱い説明書/保証書



本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。

<p>警告 以下の記載事項に反して、誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●本製品はAC100V専用です。それ以外の電源では使用しないで下さい。 ●電源コードの取扱いには充分ご注意ください。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。 ●本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。 ●本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等での使用には特に注意が必要です。 ●本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本製品をご使用の際は、必ず付属の電源コードをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。 ●煙が出たり、変な臭いや、異音がある場合すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 ●本製品を分解したり、改造しないで下さい。 ●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

<p>注意 以下の記載事項に反して、誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響（傷害、器物破損等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・本体の落下する恐れのある不安定な場所 ・温気やほこりの多い場所 ・気温が5℃以下、及び35℃以上になる場所 ・通気性の悪い場所 ●本製品には、放熱用の通気孔が開けてありますので、これをふさがないようにして下さい。 ●本製品の通気のために、機体の周りに充分な空間を確保して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。 ●落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 ●電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。 ●音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる場合がございますので、ご注意ください。 ●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

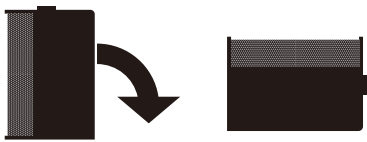
本体の組み立て方法

まず初めに右の各パーツの名称をご確認ください。

※下段、中段用のコラムスピーカーは上面、下面ともに接続端子が装備されています。

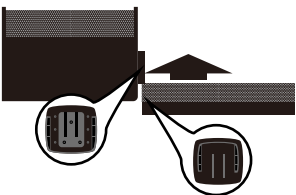
※上段用のコラムスピーカーは上面に接続端子がありません。

1.ウーハーをスピーカーを上にして倒します。



2.下段、中段用のコラムスピーカーをウーハーを倒したまましっかりと取り付けます。

※安全のため、取り付けには多少力が必要のように設計されています。



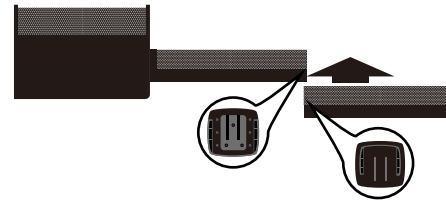
※下段、中段用のコラムスピーカーは上面、下面ともに接続端子が装備されています。

下段、中段用コラムスピーカー



3.下段、中段用のコラムスピーカーをもう一つ取り付けます。

※安全のため、取り付けには多少力が必要のように設計されています。



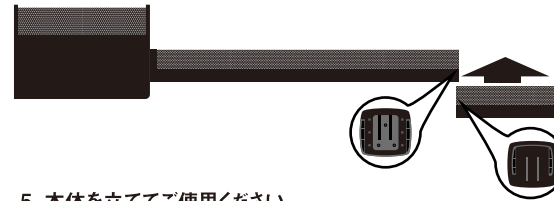
※下段、中段用のコラムスピーカーは上面、下面ともに接続端子が装備されています。

下段、中段用コラムスピーカー



4.上段用のコラムスピーカーを取り付けます。

※安全のため、取り付けには多少力が必要のように設計されています。



※上段用のコラムスピーカーは上面に接続端子がありません。

上段用コラムスピーカー



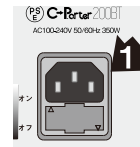
5.本体を立ててご使用ください。

分解の際は本体を倒したのち、組み立てと逆の手順で分解してください。

分解の際は接続部を両手でもち、親指で押し込むように分解してください。



クイックスタート



1.電源ケーブルを接続

本体背面の右下矢印1の箇所に付属の電源ケーブルを接続します。

※まだ電源はオンにしません。

2.楽器、マイクを接続

本端子は、マイクなどに使用されるXLRプラグ(☺)とギター等で使用される1/4"モノラル標準フォンプラグ(☹)の両方に対応したコンボ端子を搭載しております。1/4"モノラル標準フォンは中心に差し込んでください。

キーボードやピックアップ付きのアコースティック楽器の場合

チャンネル1もしくはチャンネル2のインプット(矢印2)に入力し、マイク/ラインスイッチ(矢印3)を押し込み状態(■)にします。

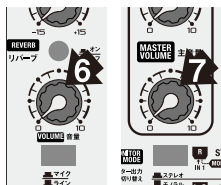
マイクの場合

チャンネル1もしくはチャンネル2のインプット(矢印2)に入力し、マイク/ラインスイッチ(矢印3)を飛び出し状態(■)にします。

エレキギター、エレキベースの場合

チャンネル2のインプット(矢印4)に入力し、エレキギタースイッチ(矢印5)を押し込み状態(■)にします。





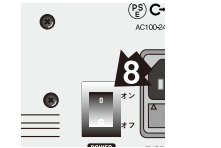
3.チャンネルボリュームとマスターボリュームを確認

各チャンネルの音量つまみ(矢印6)と主音量(矢印7)が0の位置(左に目一杯回った状態)になっていることを確認します。

4.電源を入れる

本体背面右下の電源スイッチ(矢印8)をON(上)に切り替えます。

→外部入力、Bluetoothを使用されない場合は6へ



5. 外部入力、もしくはBluetoothを接続

外部入力音量(矢印9)が0の位置(左に目一杯回った状態)になっていることを確認します。

Bluetooth接続の場合

Bluetooth/外部入力切り替えボタン(矢印10)を押し込み状態(■)にします。Bluetoothボタン(矢印11)を2秒長押ししてBluetoothステータスLED(矢印12)が点滅したら、お手持ちのBluetooth対応デバイスで「C-Porter 200BT」を選択してペアリングします。(※デバイスのペアリング方法は弊社では対応致しかねます。お手持ちのデバイスのメーカーへお尋ねください。)ペアリング後、デバイスの音量を最大にしてください。

外部入力の場合

Bluetooth/外部入力切り替えボタン(矢印10)を飛び出し状態(■)にします。RCA端子(赤白ケーブル)もしくは3.5mmステレオミニプラグを入力します。接続後、再生機器の音量を最大にしてください。

6. 高音、低音の位置を確認

高音(矢印13)、低音(矢印14)が0の位置(時計の12時の位置)にあることを確認します。

→リバーブを使用されない場合は8へ

7. リバーブ(残響)の設定

リバーブ(残響)を付けたい場合はリバーブスイッチ(矢印15)を押し込み状態(■)にします。

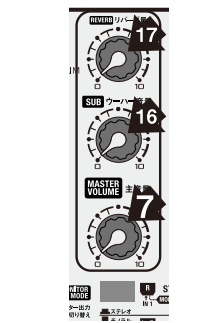
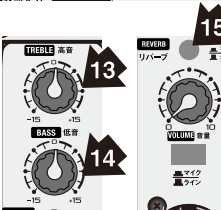
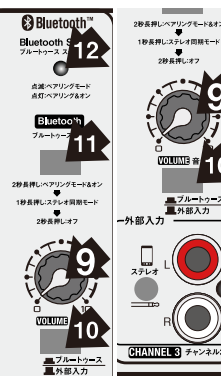
8. 各音量を上げる

各チャンネル音量を(3項矢印6)を時計の12時の位置あたりに設定し、Bluetoothもしくは外部入力をご使用の場合は外部入力音量を(5項矢印9)を時計の9時の位置あたりに設定し、ウーハー音量(矢印16)を時計の12時あたりに設定し最後に主音量(矢印7)を少しずつ右に回して音量を調節します。リバーブを設定した場合はリバーブ音量(矢印17)を調節することで、残響の量を調節します。

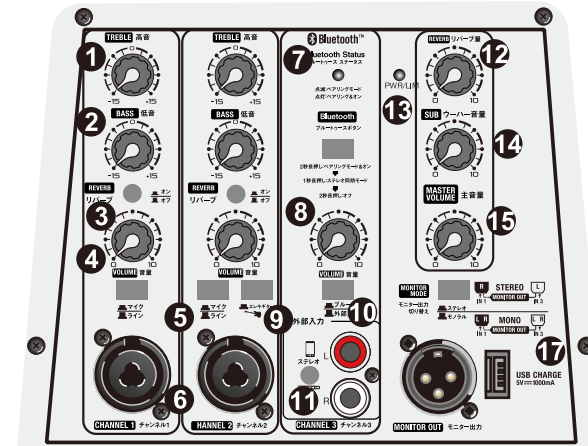
9. 電源を切る

スピーカーと耳の保護のために必ず下記の順序で電源を切ってください。音量を0にする→電源を切る→プラグをぬく の順番で行ってください。

各チャンネル音量(3項矢印6)とBluetoothもしくは外部入力をご使用の場合は外部入力音量(5項矢印9)とウーハー音量(矢印16)、主音量(矢印7)を全て0の位置(左に目一杯)回したのち、電源を切ります。その後、各楽器のプラグを抜いてください。



コントロール



1. TREBLE 高音

高音域の量を調節します。通常センター(0)の位置からセッティングし、音の抜けや輪郭をハッキリさせたいときは右に、耳に痛いようなサウンドのときや高音のハウリングが発生する場合は左に回します。

2. BASS 低音

低音域の量を調節します。通常センター(0)の位置からセッティングし、柔らかさや太さが欲しい時は右に、ぼやけたような印象や低音がきついサウンドの時や、低音のハウリングが発生する場合は左に回します。

3. REVERB リバーブ

リバーブエフェクトのON/OFFを切り替えます。

4. VOLUME 音量

それぞれのチャンネルの出力ボリュームを調節します。通常全体の音量はMASTERで調節し、それぞれのチャンネルの音量バランス調節に使用します。また、LEDインジケーターが赤に点灯しないよう、調節します。

5. ライン/マイク 切り替えスイッチ

入力されるものによって信号を切り替えます。このスイッチの選択が適切でないと、音量が大きすぎたり、小さすぎたり、歪んだりします。通常、マイクの場合はON(MIC/■)、キーボード等の場合はOFF(LINE/■)に設定します。

6. COMBO INPUT 入力

本端子は、マイクなどに使用されるXLRプラグ(☺)とギター等で使用される1/4"モノラル標準フォンプラグ(☹)の両方に対応したコンボ端子を搭載しております。1/4"モノラル標準フォンは中心に差し込んでください。本機にプラグを差し込む時と本機からプラグを抜く時は各チャンネルのVolumeが0になっていることを確認してから行ってください。

7. BlueTooth ブルートゥースボタン

Bluetoothに関する操作をおこないます。

お手持ちのデバイスとの同期:2秒間長押し、ペアリング待機状態にします。その後お手持ちのデバイスの設定で「C-Porter 200BT」を選択してください。デバイスのBluetooth設定方法はお手持ちのデバイスメーカーへお問い合わせください。

もう一台の本機との同期:1秒間長押ししたのち、もう一台の本機も1秒間長押しします。この操作で、ステレオ再生が可能になります。同期を終了する:同期した状態で2秒間長押しします。



8. チャンネル3 VOLUME 音量

Bluetooth及び、外部入力に接続した機器の音量を調節します。通常全体の音量はMASTERで調節し、それぞれのチャンネルの音量バランス調節に使用します。また、LEDインジケーターが赤に点灯しないよう、調節します。

9. HI-Z 切り替えスイッチ

エレキギターやエレキベースを入力する際にON(■)にします。本機能を使う際はまず、LINE/MIC INPUT切り替えスイッチをON(MIC/■)の状態にしてください。

10. チャンネル3Bluetooth/外部入力切り替えスイッチ

CH3/CH4のAUX入力(RCA端子で音楽プレイヤー等を繋ぐ)かBluetooth入力を切り替えます。Bluetoothで使用する際はON() AUXで使用する際はOFF()に設定します。

11.チャンネル3外部入力

チャンネル3を外部入力で使用する際の入力端子です。RCA(赤白端子)もしくは3.5mmステレオミニフォンプラグで接続が可能です。RCAと3.5mmステレオミニフォンプラグ両方を使用することはできません。

12. REVERB リバーブ

リバーブエフェクトの深さ(かかり具合)を調節します。

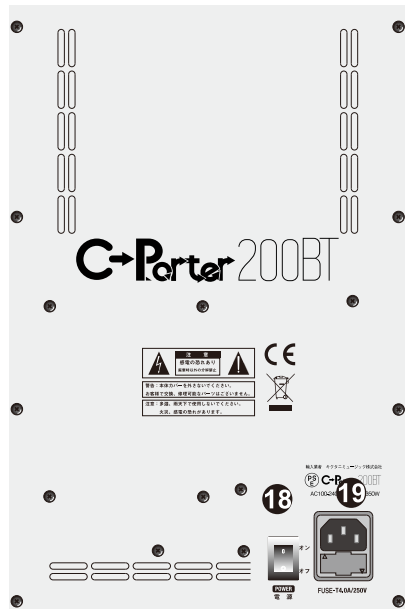
13.LED インジケータ

電源状態

電源が入っている状態で緑に点灯します。

ピーク

入力信号が大きすぎる場合、スピーカーや耳を保護するために、本機は音量を自動的に制御します。この保護機能が働いている場合はLEDインジケータが赤に点灯します。本インジケータが赤に点灯しないように各チャンネルのLEVELを調節してください。





14. SUB Vol

SUBウーハーのボリュームを調節します。より低音の迫力を出したい場合は右に、低音がきつすぎる場合は左に回します。

15. Master Vol

本機全体の音量を調節します。

16. Monitor Out

他スピーカーやもう一台の本機を接続し、ステレオで使用する場合はON()他スピーカーなどにモニターアウトしたい場合はOFF()に設定します。また、他スピーカーへの接続は本スイッチ下の端子からXLR端子で、他スピーカーのINPUTへ接続します。本機同士で接続する場合は本スイッチ下の端子からXLR端子でもう一台の本機CH1へ接続します。

17. USB CHARGE

お使いのモバイルデバイスの充電等に使用可能なUSBポートです。(5V1Aの出力)
対応機種に関しましてはお使いのモバイルデバイスのメーカーへお問い合わせください。

18. 電源

本機の電源をON/OFFします。本機の電源をONするときは各VOLUMEが0になっていることを確認してからONにしてください。

19. 電源プラグ差し込み口

付属の電源プラグを差し込みます。

2. SPECIFICATIONS

タイプ	ミキサー内蔵ポータブルコラムスピーカーPAシステム
SUBウーハー	8" x1 50mm 400Z
コラムスピーカー	4x2.75"
アンプ/パワー	Class D / 400W
出力(RMS/Peak)	SUB:120W/240W: TOP:80W/160W (定格/ピーク)
エフェクト	Reverb
Bluetooth	Bluetooth 4.0 stereo TWS
周波数特性	45Hz-19KHz
最大SPL(peak)	115dB (ピーク)
保護回路	Short Circuit, Over-Current, Limiter, Over temp, Soft start
コントロール インジケータ	Master Level,CH1-CH3 Level,Lin/MIC, Bluetooth Level,Level,Hi/Low EQ(CH1,CH2,CH3) Power ,Limiter,Peak
冷却機構	ファン (空冷)
SUBウーハー接続端子	2xMic/Line(Combo),1X3.5mm Jack 1xRCA(input),1xXLR(AUX Out)
コラムスピーカー接続端子	Custom Made multi pin connector
キャビネット素材	ABS
寸法	SUB:D340xW280xH375(mm) アレイユニット:D80xW90xH390(mm)
最大高	1530mm
総重量	13.4kg